

第1回日本MOT学会 見学・講演会報告

-日産自動車 先進技術開発センター見学会-

日産自動車株式会社
志村 敏也

第1回日本 MOT 学会 見学・講演会を12月17日に日産自動車 先進技術開発センター (NATC : Nissan Advanced Technology Center (厚木市森の里青山)) で開催した。

今回初めてとなるセミナー・シンポジウムは「自動車会社に於ける、先進技術開発に対して知識創造サイクル迅速化の工夫」をテーマとして、NATCの見学、電気自動車の試乗および講演が行われ、14名の参加者となった。

NATCの見学は、最初に日産自動車 山ノ井利美部長から NATC の概要説明が行われ、その後技術展示エリア、大学/研究機関との技術交流やサプライヤとの協働のためのコラボレーションルーム、環境を配慮した各設備等の見学を行った。

電気自動車の試乗は、参加者から「加速がすばらしいので驚きました。静かな車!」、「ほとんどガソリン車の感覚で運転できた。応答性の良さはより素晴らしかった」などの声をいただき、大変好評であった。

また、講演会では日産自動車 (MOT 学会副会長) 富田公夫フェローが「自動車産業の環境課題と EV チャレンジ」と題するテーマで自動車産業に迫り来る環境問題と日産の対応について講演され、活発な意見交換が行われた。参加者からは「大変感銘深い話を聞かせていただきました」、「意見交換が多岐に渡って有意義でした」などの声を多くいただいた。

最後に、この見学・講演会の開催にあたり、会場の設置、試乗車の準備、日程調整等でご協力をいただいた方々に厚くお礼申し上げます。

見学・講演会実施概要

開催日時：2009年12月17日 午後2時から5時まで

開催場所：日産自動車(株)先進技術開発センター

テーマ：自動車会社に於ける、先進技術開発に対して知識創造サイクル迅速化の工夫

出席者：長田洋(東京工業大学大学院 日本 MOT 学会 会長)、

富田公夫(日産自動車株式会社)、角忠夫(松陰大学大学院)、

永島晃(東京農工大学大学院)、宮正義(技術経営研究所)、

田中義敏(東京工業大学大学院)、柴田友厚(香川大学)、

鶴見隆(東京農工大学大学院)、藤田泰孝(データテクノロジー株式会社)、

柳下和夫(情報総合研究所)、

江尻康一(パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社)、

宮城清(フロントビジネスコンサルタント)、村上裕一(日産自動車株式会社)、

志村敏也(日産自動車株式会社) 敬称略

見学・講演会プログラム

- 14:00 挨拶、先進技術開発センター（NATC）概要説明
山ノ井利美（日産自動車株式会社）
- 14:30 NATC 見学、電気自動車（EV）試乗会
- 15:30 質疑
- 15:45 休憩
- 16:00 講演 テーマ「自動車産業の環境課題とEVチャレンジ」
富田公夫（日産自動車株式会社 MOT 学会副会長）
- 16:45 質疑応答
- 17:00 終了

